

9月18日

### 安倍首相より100歳祝い状と銀杯贈呈



今年100歳を迎えられた遠國カヲルさん(写真左)に安倍晋三内閣総理大臣より祝い状と銀杯が贈られることとなり、すずらん荘にて竹中町長より伝達が行われました。

9月20日

### 威勢良くみこし練り歩き、町内秋祭り

9月20日、上士幌神社にて秋季例大祭(写真上段)が行われ、約30人が威勢の良い掛け声とともにみこしを担ぎ、町の市街地を練り歩きました。

また、糠平では25日、糠平私立保育所と糠平小学校合同による秋祭り(写真下段)が行われ、色とりどりに飾り付けられたみこしを担いだ子どもたちが、元気に



じばいにくまびら源泉郷市街地を練り歩きました。

9月25日

### 上高2年生が職場体験学習



9月25日から2日間の日程で、上士幌高校の職場体験学習が町内外の事業所で行われました。

これは、キャリア教育の推進のため毎年行われているもので、生徒たちは初めての体験に悪戦苦闘しつつも、事業所のみなさんに教わりながら熱心に業務に取り組んでいました。

(写真は上士幌保育所で保育士体験を行う上高生の様子)

9月26日

### 上小6年生が「森づくり」を学ぶ



上士幌小学校6年生による環境学習が行われました。

この日はNPOひがし大雪自然ガイドセンターの河田さんが講師を務め、児童たちは糠平温泉文化ホールで環境保護についての講義を受けた後、幌加へ移動し植樹活動を行いました。

### 楽しく学ぼう！～第23回生涯学習ラリー～

市街地の木々も色付き始めた10月11日、生涯学習センターにて、第23回生涯学習ラリーが開催されました。

町内の教育関係者や企業、サークル活動を行っている方々が講師となり、手芸教室(写真)や絵手紙づくりなど、24の体験コーナーが設けられ、129名の小中学生が体験学習を楽しみました。

## 9・10月の まちのわだい



「まちのわだい」のコーナーでは、みなさんからの楽しい話題や情報をお待ちしています。

企画財政課情報交流担当 ☎2-2111 内線265 または E-Mail ☞ kikuzaiseika@town.kamishihoro.hokkaido.jp まで、お気軽にご連絡ください。

児童からは「土が固くて掘るのがなかなか大変だったけど面白かった。植えた木が元気に育ってほしい」との声が聞かれました。

9月29日

遊々の森「小鳥の村」協定調印式



教育委員会と十勝西部森林管理署東大雪支署は、糠平小学校に隣接する国有林（4.26ヘクタール）をフィールドとして、森林環境教育の推進を目的とした森林教室体験活動などを継続的に行うための「遊々の森」を設定し協定を締結しました。活動主体を糠平小学校とし、これまでの「小鳥の村」の取り組みのほか、自然観察や探鳥会など、ぬかびら源泉郷地域の豊かな自然環境を生かした学校教育活動の推進が一層図られることが期待されています。

9月30日

石川裕子さんへ北海道社会貢献賞贈呈



民生委員児童委員協議会会長を務める石川裕子さんが北海道社会貢献賞（社会事業関係功労者）を受賞され、役場にて伝達式が行われました。

石川さんは平成4年より民生委員児童委員を務められ、昨年12月からは会長に就任し、町の福祉向上に長年寄与されてきました。伝達式にて、石川さんは「これからも地域福祉の向上に努めていきたい」と抱負を語ってくれました。

10月5日

上小4年竹内さん、トランポリン大会優勝



竹内愛詩さん（写真中央）が、第37回会長杯争奪トランポリン競技選手権大会（帯広市総合体育館）Bクラスの部で優勝しました。今回、Cクラスから格上のBクラスに移った初の優勝で、竹内さんは「1位を取れてうれしかった。全道選手権（11月に釧路で開催）では決勝進出できるようにがんばりたい」と話してくれました。

10月6日

町内公園に新たな遊具設置



町内の各公園（3の2区児童遊園地、16区児童遊園地、西地区遊園地、西地区児童遊園地、ふれあい団地児童遊園地Ⅱ写真）に新しい遊具が設置されました。

【まちのわだいな写真館】



▲第40回町民マラソン大会（9/28）



▲第42回町民スポーツ祭ミニバレー大会（10/10）



▲第1回北海道オールシニアバスケットボール交歓大会（10/4・10/5）



▲上士幌小学校開校100周年記念 声優・俳優 増岡弘氏講演会（10/7）

地域を変えてく新しい力

# 地域おこし協力隊活動報告

TITLE: 距離をグッと縮める活動を

記: 障がい福祉支援員 春口 奈緒



こんにちは。暗くなるのもいつの間にか早くなり、にぎやかだった花壇も少し寂しくなる季節ですが、みなさんいかがお過ごしでしょうか？

「地域活動支援センター・サポートセンター白樺」では、落ち葉拾い後の石窯でつくる美味しい焼き芋の季節になりました。

昨年から、サポートセンター白樺での日々の活動を町のみなさんにお伝えする『しらかばたより』を年に4回発行し、町広報に折り込んで全戸配布しており、私も紙面作成に協力させていただいています。

はじめは「記事にするネタがあるだろうか」「読んでもらえるのだろうか」など不安の声もありましたが、話題が尽きることはなく、また町の方々からも紙面での呼びかけに対して反応をたくさんいただいております。サポートセンターと町民のみなさんとを繋ぐツールとなってきたことを実感しています。

また、理事長から「サポートセンターのことだけでなく、障がい福祉に関する記事を書いたらどうか」との提案で、町のサービスや制度の利用の仕方などについても紹介しており、町の障がい福祉の一助を担っていく重要な広報になるのだと意気込んでいます。これからもサポートセンター白樺の利用者さんと、町のみなさんとの距離をグッと縮める広報にしていきたいです。



▲利用者さんの作品で町の広報物も心とむものに



◀役場玄関も季節感ある作品で華やかに

## 上士幌高校新聞局 通信 月刊 上高



▲熱気球部の体験をする中学生

10月2日(木)に中学生の体験入学が行われ、町内や十勝管内から87名の中学生が参加しました。

この日は、学校説明会のほか、体験授業や部活動体験を通して中学生に上高の良いところを知ってもらいました。

学校説明会では生徒会執行部

による説明があり、中学生は真剣な表情で聞きながらも、執行部の独特な説明に笑いが起きていました。体験授業では英語・理科・家庭科・情報が行われました。中学生からは「授業の雰囲気良く、中学ではできないことができるので難しかったが、やりがいを感じた」との声が聞かれました。部活動体験では、中学生は何をやるのかを高校生から聞いて体験を楽しんでいました。

また、今回は昨年実施できなかった熱気球部による部活動体験も行われました。体験に参加した11人の中学生は、普段は飛んでいるのを眺めるだけの熱気球を最初から立ち上げたり、実際にパーナーを握ってみたりと普段できない経験をすることができ、満足した様子でした。

今回の体験入学で上高に興味をもってもらい、高校選びの参考にしてもらいたいと思います。

10月2日(木)  
中学生が上高に1日体験入学

文責 塚本 好輝

## 川柳

## 短歌

紅葉にさらりひと筆まわた雲  
 夫婦愛絆深まる思いやり  
 牛のなく声でききようも目をさまし  
 スタンプを集めて楽しむ道の駅  
 お土産を選ぶ楽しみバスの旅  
 歩くこと願って母のリハビリ  
 メールには気持ち足らず怒り買う  
 つらい日々腹の底から笑いたい  
 日常を捨てて秋サケ釣る至福

いち早く紅葉したる山桜母の最後と重なる時季ぞ  
 夫君のアルツハイマー介護せし友の訃報は突然なりき  
 施設より帰る夕べの白い月寒ざむと見ゆ移りゆく季に  
 日日通うすざらん荘にたどきない歩みに車さし呉れしなり  
 半袖に冷へおぼへつつ朝刊の読みおはりたるをたたみ置きたり  
 まぼろしに坐りて独り秋刀魚焼くおのれがみゆるひるのうつろひ

白桜 奎鈴 小米 高米 坂  
 石 大木 池森 木森 田  
 花喜 由博 誠真 いさ子  
 馨 絵 子 豊 子 樹 也 弓 子

本 高 石  
 間 木 川  
 栞 慶 裕  
 風 子 子

### 平成26年 9 月末現在の人口

男 2,393人(-4)  
 女 2,513人(-9)

人口 4,906人(-13)  
 世帯数 2,332世帯(-1)

### 寄付

▶株式会社湯元館様は、10月9日、認定こども園の充実のため、金2万円を寄付されました。

### 平成26年度 ふるさと納税寄付金

9 4,851件  
 月分 79,931,201円

累計 22,480件  
 374,541,602円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。

### 上士幌町民憲章

- 1 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
- 1 おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
- 1 きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
- 1 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
- 1 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。



最近めっきり寒くなり秋の訪れどころか冬の足音を感じる今日この頃。既にストーブを焚いてるご家庭も多いのではないのでしょうか？  
 ◎ちまたでは早くも風邪が流行の兆しを見せており、かく言う私も今月上旬にひいてしまいました(汗)。みなさんも体調管理には十分気を付け、うがい・手洗

いをして予防に努めましょう・・・S  
 ◎町内の公園に新しい遊具が設置されました。少しでも時間があると子どもたちを連れて遊びに行っています。一緒に遊んでもらえる時間も、そう長くはないので、今の時期を大切にしたいと思っています。  
 ◎秋が深まるこの季節、子どもたちと一緒に自宅で採れた大豆の実をカラからとったり、冬に向けて準備中・・・K